

収支見通しおよび収支諸元

<連結>

売上高	5兆9,600億円程度（前回発表予想：6兆300億円程度）
経常損益	500億円程度（前回発表予想：3,250億円程度）
当期純損益	450億円程度（前回発表予想：2,200億円程度）

<単独>

売上高	5兆7,100億円程度（前回発表予想：5兆7,700億円程度）
経常損益	1,000億円程度（前回発表予想：3,800億円程度）
当期純損益	700億円程度（前回発表予想：2,500億円程度）

（当社単独）

	20年度 （今回見通し）	20年度 （前回見通し）	20年度第3四半期 （実績）
販売電力量 （対前年度増減）	2,924億kWh （1.7%減）	2,967億kWh （0.2%減）	2,172億kWh （0.7%減）
原油価格（全日本CIF）	91ドル/バレル程度	110ドル/バレル程度	105.06ドル/バレル
為替レート（インターバンク）	101円/ドル程度	106円/ドル程度	102.93円/ドル
原子力設備利用率	44%程度 ^(注)	44%程度 ^(注)	43.9%
出水率	95%程度	100%程度	93.6%
影響額 <燃料費> ・為替レート 1円/ドル ・CIF価格 1ドル/バレル ・原子力設備利用率 1% <支払利息> ・金利 1%（長・短）	約 190億円 ^(注) 約 170億円 ^(注) 約 150億円 ^(注) 約 150億円	約 210億円 ^(注) 約 180億円 ^(注) 約 170億円 ^(注) 約 150億円	/

^(注) 柏崎刈羽原子力発電所が今年度内において全号機停止していることを前提とした試算値。